## Cazenovia College 留学新聞 2022年5月 Vol.8



<u>シラキュース大学にて</u>

クラブ紹介今回は野球部を紹介します。この日の対戦相手はSUNY Polytechnic Instituteで、カゼノビア大学のホームグランドである Veteran's Fieldで行われました。試合は9対8で、カゼノビア大が勝ちました。野球部では天候を見ながらら、カゼノビア大がらいた。野球部では天候を見ながらります。
コーズン中は毎週末試合があります。
お員同士で過ごす時間が多いので、良い友達が作りやすい環境であると言えます。



*ファッションショーにて* 

シラキュース大学で開催された日本祭りに参加してきました!現在カゼノビア大学の日本語担当の先生がシラキュース大学からいらっしゃっている関係で実現しました。 私たちはお抹茶ブースを担当し、同時開催されていた手巻き寿司作りを体験させていた手巻き方では、赤で皇帝では、おりたぎした。シラキュース大学で日本語を学んでいる学生のみなおり、熱心に参加してくださいました。お祭りを通して、新しい友達もできました。



試合前の練習風景

ファッションショーを見に行ってきました!このファッションショーはカゼノビア大学の全てのファッション専攻の生徒の1年間の取り組みを紹介する目的があり、中でも4年生の designers と merchandisers の集大成を発表する場となっています。今回はショービデオを作製し、パーティー形式で視聴する形が取られました。場所は大学近くのホテル

Hampton Inn & Suites Cazenoviaのパーティー会場で行われ、多くの学生、教授、関係者が参加しました。ショーは全て学生主導の元で運営され、2学期をかけショービデオの計画を立て、実際の撮影には2ヶ月程が費やされたとのことでした。財務チームに所属していた学生の一人は、最も困難な部分と最大の苦労について、ショーのレセプションの予算を立てることであったと話してくれました。当日は、すべての参加者がドレスアップして来場し、ショービデオの視聴会は非常に華やかな雰囲気の中で行われました。

アリーナちゃん

## NGUに留学するアリーナちゃんを紹介します!

Hi my name is Alina Weston. I am a sophomore at Cazenovia College my major is criminal justice & psychology. I like trying new food and traveling and swimming. I hope to attend NGU for the fall semester and the winter session. I look forward to meeting you all in the upcoming months. See you soon:)

こんにちは私の名前はアリーナ・ウェストンです。私はカゼノビア大学の2年生です。私の専攻はクリミナル・ジャスティスと心理学です。 私は食べたことのないものに挑戦したり、旅行や水泳をしたりするのが好きです。 NGUの秋学期と冬季講座に参加したいと思っています。 数ヶ月後に皆さんにお会いできることを楽しみにしています。 近いうちにお会いしましょう



お友達の誕生日会にて



ナイアガラの滝にて





就職内定を頂きました3年生から長期留学に行く多くの学生にとって、就職活動の時期と重なる事が大きなネックとなるかと思います。私自身も不安はありましたが、コロナによってオンラインでの説明会や選考のシステムが整い、非常にスムーズに就職活動を行う事ができました。一方で日本の学期サイクルとは異なるため、冬休みの大半をSPIと呼ばれる適性検査、主に数学の学習に充てるなど、工夫をしました。写真はお友達が開いてくれた内定祝いの様子です。

Japanese event in Cazenovia今回は呈茶と日本の伝統的なおもちゃを体験するイベントに参加しました。写真は長期留学中、ずっと仲良くしてくれたお友達です。留学に来てすぐに、彼女にお茶を点てたのですが、これが最後の機会になるかと思うと突然泣けてしまい、二人で号泣してしまいました。彼女を始めとして、多くの素敵なお友達が出来たことをとても嬉しく思っています。また是非アメリカを訪れたいです。

**留学を終えて**今月号を持ちまして、2021年~2022年カゼノビア大学留学新聞の発行を終えます。これまで長期間に渡り、新聞をお読みいただきました皆さまに改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

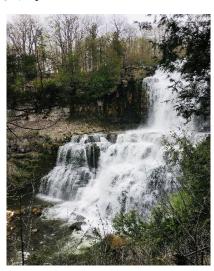
今回の留学を通して、人と人との繋がりはご縁があってこそだと実感しました。2年前、コロナウイルスによって留学が延期になっていなければ、私はカナダの別の大学に派遣されており、この留学で出会う事になる多くの人たちと会う事は無かったと思うと感慨深いものがあります。また、1年間留学が延期になったことにより、自分が受講することになった科目選びにも大きな影響があったように感じています。大学2年生の自分は、3年生の自分とはまったく違った科目を選んでいただろうと思うと、コロナの影響によって、私たちの人生の方向も変わっていったように感じます。けれど、それは決して悪い事ばかりではなく、私にとっては自分の人生を深く考える良い機会となりました。

私にとってこの9ヶ月は人生のターニングポイントになったと言えます。特に、価値観や考え方が大きく変わり、これまでに思いつかなかったような視点や視野を持つことができました。この変化は、この先20年の自分の人生に影響を与えるだろうと感じています。私は3年前、多くの人に背中を押され、留学を目指すことを決意しました。これからは私が後輩たちの背中を押せるような、そんな存在になりたいと思います。この留学新聞が少しでもその一助になれば嬉しく思います。ありがとうございました。



Taste Japanese tea (up to 30 people) Enjoy traditional Japanese toys





最後の日に出かけた滝



別れの日